

— 対馬市 —

# 社協だより

No.12

## 一番遠くを目指して

### おひさまらんど「ちびっこまつり」 〔くつとばし競争〕

(関係記事は5ページをご覧ください。)

#### 今回の主な内容

- 平成18年度収支決算報告……………2・3
- 赤い羽根共同募金への協力お願い……………4
- 社協トピックス……………5・6
- 御寄付御礼……………7
- お知らせ・自由にエッセイ……………8



社会福祉法人  
対馬市社会福祉協議会

平成19年9月発行

〒817 1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94 5 TEL 0920 58 1432 FAX 0920 58 1183  
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>  
(対馬市社会福祉協議会で検索してください。)

この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。



## 資産・負債・純財産の状況

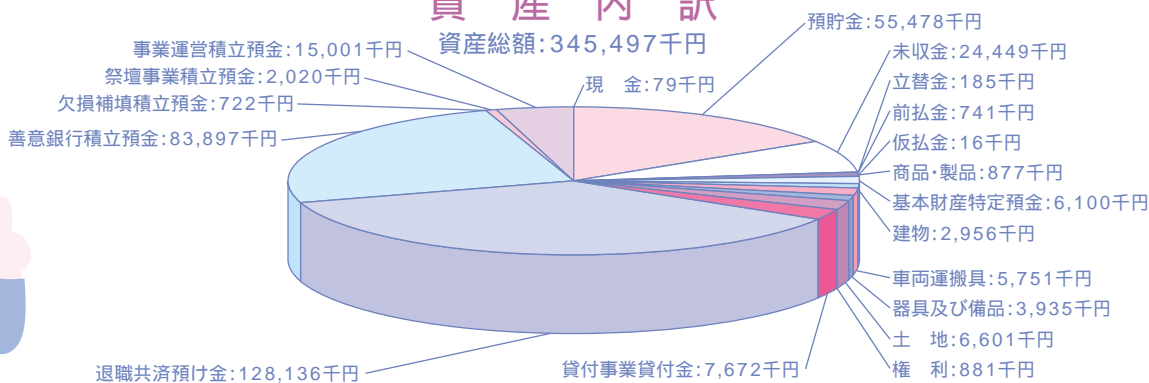
対馬市社会福祉協議会の平成19年3月31日現在の資産等の状況は

資産総額 345,497千円(前年度:359,357千円)  
 負債総額 160,528千円(前年度:156,735千円)  
 純財産総額 184,966千円(前年度:202,159千円)

で、内訳は次のとおりです。

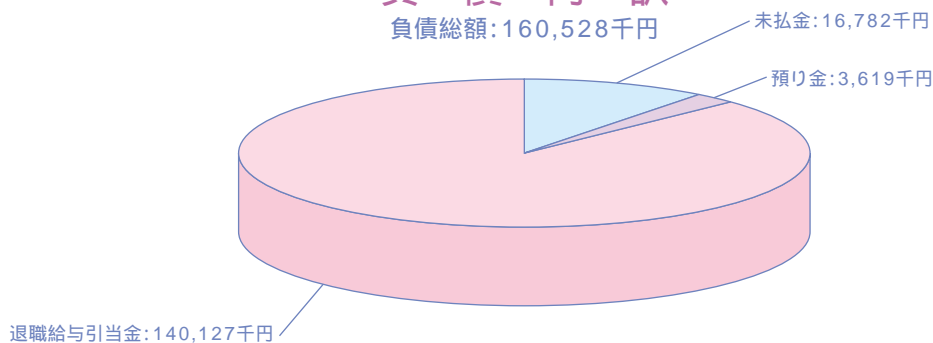
### 資産内訳

資産総額:345,497千円



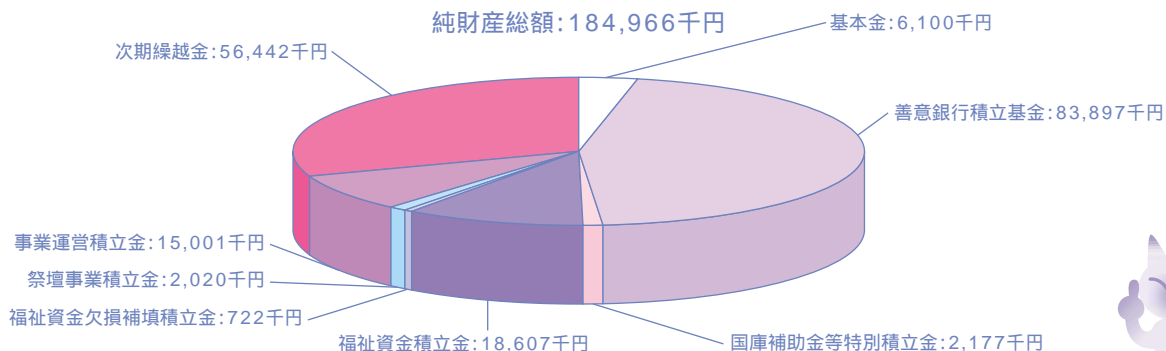
### 負債内訳

負債総額:160,528千円



### 純財産内訳

純財産総額:184,966千円



# 平成18年度 決算報告

## 収支の状況

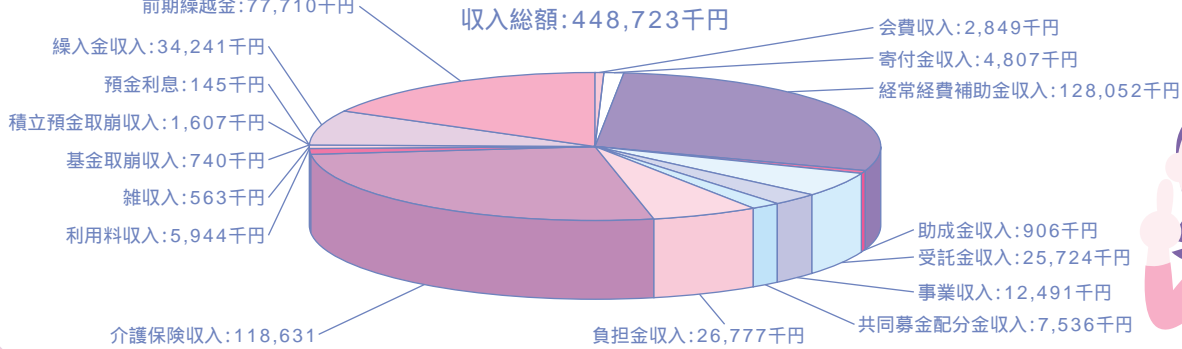
平成18年度中の対馬市社会福祉協議会の収入及び支出はそれぞれ448,723千円で収入の主なものは補助金収入128,052千円(28.5%)、介護保険収入118,631千円(26.4%)となっており、受託金収入から利用料収入までを合計した事業収入は171,232千円で全体の38%となっております。

また、支出の主なものは人件費が244,220千円で全体の54.4%を占め、続いて事業費65,414千円(14.6%)、事務費23,698千円(5.3%)となっております。

皆様から頂きました会費2,849千円は、ボランティアセンター事業へ1,347千円、地域福祉活動推進事業へ1,351千円活用させていただきました。また、皆様方から善意で頂きました寄付金4,807千円は寄付金お礼など必要経費を除いた4,439千円を善意銀行基金として、積立を行っています。

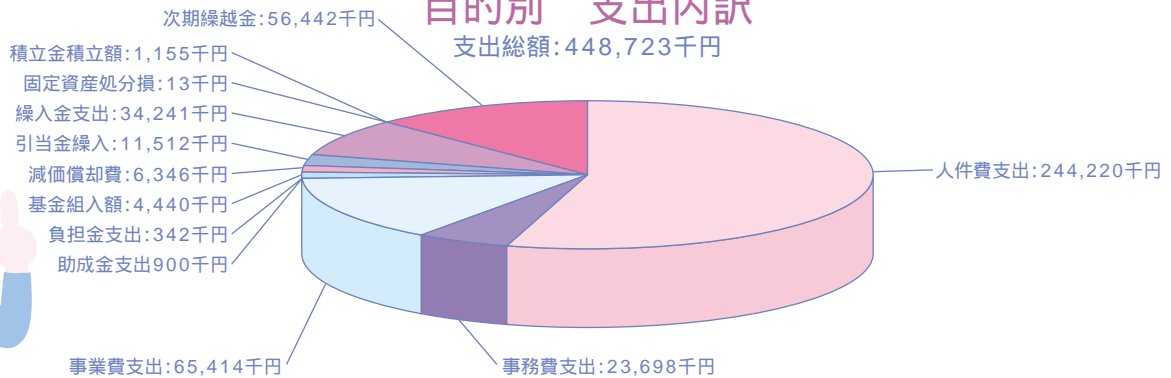
### 収入内訳

収入総額: 448,723千円



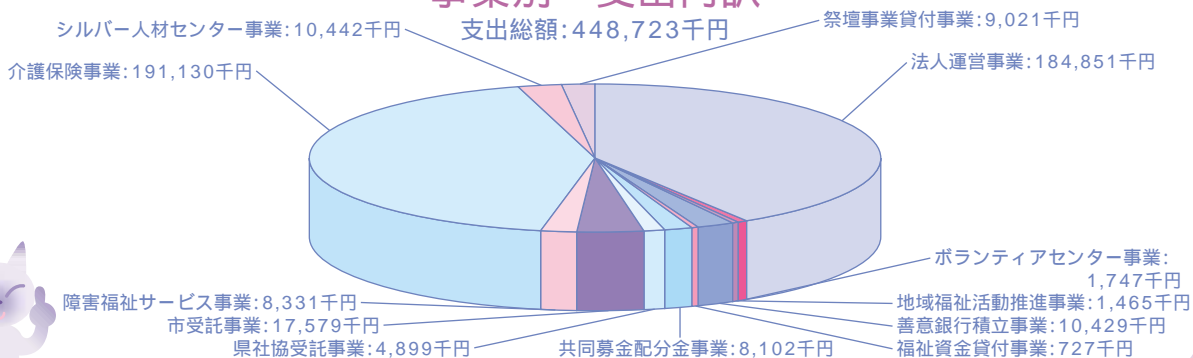
### 目的別 支出内訳

支出総額: 448,723千円



### 事業別 支出内訳

支出総額: 448,723千円





# 赤い羽根募金

共同募金



今年も10月1日から12月31日まで「共同募金運動」が、全国一斉に始まります。

毎年、共同募金運動には、市民の皆様より多額の寄付金をお寄せいただき、心より御礼申し上げます。

寄せられました寄付金は、各種福祉サービス事業、民間社会福祉施設の整備、社会福祉団体の活動資金などに配分されました。

本年度も、様々な方法で共同募金運動が展開されますので、これまで以上に充実した地域福祉を推進していくために、今年もなお一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 対馬市の目標額 6,282,000円

# 地域の福祉 みんなで参加

あなたの募金があなたのまちの福祉を支えています



[www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

赤い羽根データベース『はねっと』をご覧ください。

# おひさまランド 「すびっくすまっし」



去る8月18日(土)、豊玉町福祉センター前広場におきまして、おひさまランド「すびっくすまっし」を開催いたしました。

この事業は、近年、子どもと家庭をとりまく社会環境が大きく変化する中、乳幼児を育てておられる方々に、少しでも育児の不安を解消し、子どもたちのびのびと健やかに成長するため、地域の力で、子育て家庭を支援していくことを目的としておこなっている「おひさまらんど事業」の一環として開催したものです。

当日は、対馬市商工会青年部 豊玉支部・女性部豊玉支部、社会福祉法人 幸生会、豊玉高校 豊玉地区民生委員児童委員協議会より運営スタッフとして、約70名の方々にボランティアとしてご協力いただきました。

残暑の厳しい中、会場には予



目の前が気になります



やっぱりコーラの早飲みはキツイ...



じゃーん けーん ぼーん!!

想を上回る約500名ものちびっこ達が集まり、はいはいレース、くつとばし競争、ジューズ早飲み競争など各種ゲームや抽選会、ビンゴゲームといったアトラクションが行なわれ、大きな歓声や笑い声が響いていました。

また会場内では、24時間チャリティ募金活動も実施され、皆様から多くの募金が寄せられました。



24時間テレビチャリティ募金も実施しました

## 平成19年度 中学生ワークキャンプ

8月7日～8日の2日間、対馬青年の家におきまして、中学生ワークキャンプ事業を開催しました。

この事業は、福祉に関する理解と関心を深める事を目的に開催され、本年度は対馬市内より中学生27名が参加しました。

初めは、初めて会う他校の生徒となかなか打ち解けられない様子でしたが、グループワークや、野外炊飯など、みんなで協力して体験に取り組むうちに、次第に打ち解け、仲良くなりました。

2日目は、施設体験であゆみ園に行き、日ごろからされている作業を体験、午後からは、利用者の方とグラウンドゴルフをしました。



あゆみ園で実際に作業を体験しました



このあとおいしいカレーが出来ました!!



少々不安そうです

本年度で3回目の開催となった、このワークキャンプでしたが、1泊2日に渡り生徒たちは仲間と協力し、様々な体験に取り組む、夏休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

## 第4回

対馬市身体障害者福祉協会連合会

## ゲートボール大会

去る6月26日(火)、美津島町雑知の対馬市総合福祉保健センター屋内ゲートボール場において、第4回目の対馬市身体障害者福祉協会連合会ゲートボール大会が開催されました。

当日は、各地区より選ばれた7チームで、終日熱戦が繰り上げられました。

尚、決勝戦は、美津島チームと上県チームの対戦となり、接戦した試合展開となりましたが、結果9対8で見事、美津島チームが接戦を制し、優勝の栄冠を勝ち取りました。

### 【成績結果】

優勝 美津島チーム

準優勝 上県チーム

3位 豊玉Bチーム



見事優勝! 美津島チームの皆さん



# NPPO・ボランティア入門講座

去る、7月21日(土)、豊玉町文化会館においてNPPO・ボランティア入門講座を開催いたしました。

この講座は、ボランティア活動への参加をこれから希望する方や、また活動を始めたばかりの方を対象に、NPPOとボランティアの基礎を学んでいただき、実践発表、情報交換などを通して、NPPO・ボランティアの理解促進と参加者の実践活動へのきっかけ作りとして、本会が県民ボランティア活動支援センターと共催で実施いたしました。

当日は、講師に県民ボランティア活動支援センターの岩永徳所長を迎えて、NPPO・ボランティア活動の意義や基本的な心がまえについて講義が行われ、その後、地域で活躍しているNPPOやボランティア団体を代表してNPPO法人対馬郷宿の鼻崎氏及びツシマヤママネコ応援団の玖須氏より実践発表がありました。どの発表にも皆さんメモを取りながら、活動の素晴らしさに聞き入っていました。

最後に情報交換会を参加者全員で各グループに分かれて実施し、講座は終了いたしました。がこの入門講座をおして、ボラ

ンティア実践活動へのきっかけづくりの第一歩となっていた。けたのではないかと思います。



参加者からの熱心な意見交換



岩永所長からの講義

## 第1回 対馬市老人クラブ上対馬支部 グラウンドゴルフ大会

去る、7月19日、上対馬町総合運動公園(多目的広場)において、市老連上対馬支部主催で「第1回対馬市老人クラブ上対馬支部グラウンドゴルフ大会」を開催しました。グラウンドゴルフ愛好者の増加に伴い老人ク

ラブでの独自の大会を企画しました。

31チーム(93名)の参加を得て、白熱の中にも笑いあり、歓声あり、ため息ありのプレーが行われていました。7月の開催で暑さもあり、また、午前中2回(16ホール)、午後から2回(16ホール)をプレイしましたので、4回目ともなると、皆さん、疲れた様子でした。

来年の第2回大会は涼しい時期を考えて計画したいと思えます。多くの会員の方々の参加をお待ちしています。

### 【成績一覧】

#### 団体の部

優勝 大浦ひやみずAチーム

準優勝 豊Cチーム

3位 長命会Aチーム

#### 個人の部

優勝 須川那津子 (豊Cチーム)

準優勝 原 誠 (福寿会Aチーム)

3位 庄司 依子 (大浦ひやみずAチーム)



団体の部 優勝 大浦ひやみずAチームの皆さん



成績が気になります



よ〜く狙って!!

## 除草活動

5月中旬に志多賀の

利用者さんよりお電話にて、「私は膝が痛くて思うように動けんけ、庭の草取りを一緒に手伝ってくれんね?」と問い合わせがあり、6月10日にボランティアグループひまわりの会員3名と社協職員で草取りを行いました。当日は曇り空で暑くなくちょうどよい草取り日和でした。

ボランティアグループひまわりの方、社協職員、みなやり終えた充実感でいっぱいでした。

## ボランティアグループひまわり

このボランティアグループは、ホームヘルパー2級の資格を取得された14名の会員で構成されており、障害をもっておられる方や、高齢者の方で介護保険では支援出来ない軽度の生活支援(草取り、障子張り、掃除、見守り、話し相手等)を、行っているボランティアグループです。



庭もキレイになりました



# 御寄付 御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。ここに、ご芳名(敬称略)を掲載し、謹んで亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。  
誠にありがとうございました。  
(平成19年5月1日〜平成19年7月31日分)



## 上対馬支所

## 上県支所

## 本所

## 厳原支所

- |                          |                          |                           |                            |                          |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 武本 正(大増)<br>(亡・武本勝實)     | 武田 暢博(佐須奈)<br>(亡・武田トメ)   | 中島 武夫(和板)<br>(亡・中島百合子)    | 上迫 竜治(福岡県久留米市)<br>(亡・上迫昭信) | 内山 文男(内山)<br>(亡・内山末吉)    |
| 平間 シホ子(琴)<br>(亡・平間よし子)   | 島本 保守(佐護)<br>(亡・島本久美子)   | 原田 武文(千尋藻)<br>(亡・原田友子)    | 齋藤 義明(鴨居瀬)<br>(亡・中島カツ)     | 安野 幸範(西里)<br>(亡・安野登喜子)   |
| 安心院 一生(西泊)<br>(亡・安心院精一)  | 杉村 文広(榎滝)<br>(亡・杉村亮吉)    | 古藤 利紀(曾)<br>(亡・古藤清助)      | 吉野 一枝(福岡県福岡市)<br>(亡・植木初子)  | 久和 義和(豆酸瀬)<br>(亡・久和傳吾)   |
| 古藤 繁実(五根緒)<br>(亡・古藤セイ)   | 川本 歳久(榎滝)<br>(亡・川本久子)    | 藤 喜代美(美津島町尾崎)<br>(亡・藤テル工) | 小島 勇司(国分)<br>(亡・小島芳子)      | 黒岩 秀信(棧原)<br>(亡・黒岩マチ)    |
| 庄司 嘉博(琴)<br>(亡・庄司政枝)     | 阿比留 三千吉(三根)<br>(亡・阿比留シズ) | 中元 和幸(小綱)<br>(亡・中元郁子)     | 佐伯 シツ工(棧原)<br>(亡・佐伯榮一)     | 内田 源寿(天道茂)<br>(亡・内田恵子)   |
| 平間 孝治(岡山県)<br>(亡・平間トメ)   | 岩佐 征利(諫早市)<br>(亡・小川守)    | 吉田 誠志(長崎市平野町)<br>(亡・吉田セン) | 仁禮 ヅハ子(美津島町雞知)<br>(亡・仁禮良二) | 竹岡 勲(豆酸)<br>(亡・竹岡タネ)     |
| 吉副 美秋(琴)<br>(亡・吉副千枝子)    | 永留 秀幸(三根)<br>(亡・永留春雄)    | 犬束 信子(佐志賀)<br>(亡・犬束幾俊)    | 副島 久子(田淵)<br>(亡・副島道大)      | 荒木 幾喜(日吉)<br>(亡・荒木芳子)    |
| 白石 義枝(一重)<br>(亡・白石清市)    | 永留 誠(佐賀)<br>(亡・永留ミヨ子)    | 神宮 俊之(雞知)<br>(亡・神宮司)      | 小森 勝博(豆酸)<br>(亡・小森己差子)     | 美佐保 志津子(小茂田)<br>(亡・美佐保翼) |
| 阿比留 長生(河内)<br>(亡・阿比留ハル工) |                          | 植村 寛応(南室)<br>(亡・植村満子)     | 長瀬 雅彦(日吉)<br>(亡・長瀬美恵子)     |                          |

お知らせ

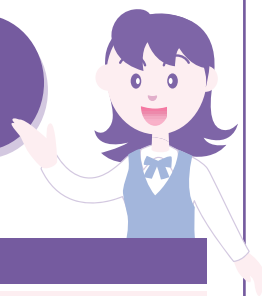
## 今後の無料法律相談開催予定

(10~12月分)

相談の時間は午後1時~午後4時(1人30分)

相談を希望される方は必ず事前(前日の午後4時まで)に予約をお願いします。

回	月日	曜日	会場	弁護士	
18	10月1日	月	対馬市総合福祉保健センター	岩橋 英世	九州弁護士会連合会
19	15日	月	対馬市交流センター	山内 良輝	九州弁護士会連合会
20	31日	水	上対馬町地域福祉センター	廣部 俊介	ひまわり基金法律事務所
21	11月5日	月	対馬市総合福祉保健センター	津田 聡夫	九州弁護士会連合会
22	12日	月	対馬市交流センター	今泉 忠	九州弁護士会連合会
23	19日	月	対馬市総合福祉保健センター	羽田野節夫	九州弁護士会連合会
24	28日	水	峰町保健福祉センター	廣部 俊介	ひまわり基金法律事務所
25	12月3日	月	対馬市交流センター	山内 良輝	九州弁護士会連合会
26	12日	水	上県町地域福祉センター	廣部 俊介	ひまわり基金法律事務所
27	17日	月	対馬市総合福祉保健センター	岩橋 英世	九州弁護士会連合会



## ~子どもの笑顔に助けられ~

先日、幼児・小学生を対象にしたイベントを行った。「じゃんけんゲーム」はいはいレース等、内容は、まさに子ども中心であった。

子どもよりも父親・母親が一生懸命になっている場面も見受けられた。

そこには笑顔がいっぱいあった。それは一等賞を勝ち取った笑顔ではなく、親子で熱中した笑顔だった。

最近、幼児虐待・育児放棄・家族希薄など、毎日のように報道されているが少なくとも、この会場には笑顔があった。笑い・楽しみ・泣き・悔しがる、喜怒哀楽が見えた。表情が豊かだった。

関係スタッフの企画、準備は相当の仕事量だったと思う。でも、その仕事量をも、跳ね返すだけの笑顔があった。

わずか2時間だけのイベントだったけど、大きな歓声と多くの笑顔。

自然と涙が出た。けっして汗では無かった。

このようなイベントを今後も続けて行こう。笑顔が勇気をくれる。

私にとっての「人生が変わる瞬間(とき)」だった。

自由  
に  
エ  
ッ  
セ  
イ霊柩車無料貸し出し事業  
廃止のお知らせ

当該事業は、合併前より峰町において実施致してまいりましたが、ここ数年は、利用頻度が年間10件にも満たない状況となっており、併せて霊柩車の老朽化や維持管理費の問題等の理由により、平成19年10月末をもって、事業を廃止するよう決定致しました。市民の皆様にはご不便をおかけ致しますが、ご理解と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 読者の皆さんの声をお聞かせ下さい

社協に対する質問・疑問等どんな事でも結構ですので、下記宛にご連絡ください。

連絡先

TEL 0920 58 1432

FAX 0920 58 1183

E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp

